



CITY WATCHING

クローズアップ CLOSE UP

七夕飾りに願い込めて

7月5日から7日まで前橋七夕まつりを開催。中心商店街がカラフルな七夕飾りで彩られ、多くの人でにぎわいました。広瀬川河畔では、飲食や雑貨を販売するマルシェやワークショップなどを実施。馬場川には灯籠が浮かべられ、通りが柔らかな光で包まれました。



創造の旅の軌跡を展示

アーツ前橋で「new born 荒井良二 いつも しらないところへ たびするきぶんだった」展を8月25日(日)まで開催しています。絵本作家・荒井良二さんの絵画や愛蔵の小物などを展示。オープニングセッションでは音楽家・寺尾紗穂さんとトーク＆ライブを実施しました。



撮影:木暮 伸也



Vol.2 揚げ餅

文化国際課
☎ 027-898-6516



進化する七色の花火を前橋で

8月10日(土)の前橋花火大会の演出・花火制作・打ち上げを全て担う吉田さん。生まれ育った福島県では花火はとても身近なもの。高校生の時から花火制作に携わり、大学の専攻もいずれ花火の演出にコンピュータを導入するだろうと電子工学部を選んだ。前橋花火大会の打ち上げを手伝ったことをきっかけに前橋産の花火を作るため、上州花火工房の創設に携わった。9年間本市で花火を作り続けている。吉田さんがこだわるのは色。

「花火の色は紅・青・緑の3色が基本で、ピンクや水色といったパステルカラーを作ることとはとても難しい。こどもたちが花火を見て何色かはっきりと分かる色を目指しています」と吉田さん。



「伝統も大切ですが、邪道と言われても伝統から脱却しないと理想の色は作れません」吉田さんの色作りへの探求心と技術が七色に変化する花火を生み出した。

市国際交流員から見た本市の魅力や母国の文化などを紹介するこのコーナー。今回は好きなお菓子を紹介します。

トレーダージョーズというお店を知っていますか。カリフォルニア州ロサンゼルス発祥の、ハワイにはないスーパーマーケットです。ベルギーバターワッフルクッキーやアーモンドシンズクッキーなどの面白い食品が売っているの、ハワイの人がアメリカ本土の旅行土産として買うことが多いです。このトレーダージョーズで売っている揚げ餅が私の大好物。パッケージを開けたが最後、気を付けないと

数分で食べきってしまうほどです。最近、アメリカのお菓子だと思っていた揚げ餅が、実は日本のお菓子であることを知って驚きました。

そのことを教えてくれた人に勧められ、揚げ餅を買いにあるお店へ。地元感があり、ゆったりと落ち着いた雰囲気のお店で、シンプルであり飾りのない姿がとても新鮮でした。揚げ餅は3種類がきれいに並べられ、宝石を発見したような気分になりました。コンビニでも大粒で塩・だし醤油味の揚げ餅が売られているのを見たことがあります。トレーダージョーズの揚げ餅は海外からの評判がとて高いので、コンビニやスーパーに立ち寄って新しい視点で揚げ餅を試してみたいかがでしようか。